



教えない教え方：実践編

今井新悟（日本語教育支援協会・早稲田大学・国立国語研究所）

www.shingo-imai.net

2019.3.2 日本英語教育学会・日本教育言語学会@早稲田大学

Photo:@Ariana Grande, You Tube, © Autograph

2016年

筑波大学で教科書『なるほど』作成

学習者の「なるほど！」 ← 教師が説明しない

200年0月

カナダでNew Silent Wayのポスター発表

反応皆無

基調講演：青木直子氏の「オートノミー」

理念には同意

メソッド（例：Learning Center）は異なる

20 x x 〇月

マレーシアで基調講演：“New Silent Way”

教師はサイレントになれ！

FB散々

意気消沈

New Silent Way封印

2018年2月

早稲田でシンポジウム「教えない教え方」

妥協の産物

教師は教えないが、逐一確認すること提案

白い目

自己嫌悪

2018年4月上旬

筑波大学⇒〇〇大学

期待に胸膨らませて着任

しかし、その実態は。。。

えっ？、うっそー！

惨状に愕然

2018年4月中旬

週末欧州弾丸ツアー－2回

細川氏に事情聴取

腹をくくる

改革作戦

2018年5月

『いちばんやさしい日本語教育入門』

「教えない教え方」50ページ超を緊急追加

〇〇大学へのメッセージとして

「なぜ、教えるの？」

「哲学はあるの？」

春の陣

〇〇大学に革命を！

惨敗

島流し

「今井先生、暇ですよ。業務分担少ないから。図書係やりませんか？」

「どうして図書係という業務が必要なの？」

「誰かがやらないといけないからですよ。」

「ふーん、私、教授なんで、結構いい給料もらってるんだけど、給料に見合うだけの価値ある仕事なの？」

「・・・」

2018年7月

島で見つけた新たな希望

同志と共に
世界をめざす

〇〇大学よ、刮目せよ。（お願いだから）

では、ようやく本題に

教えるとは？



7 RINGS
七つの指輪





Ariana Grande 

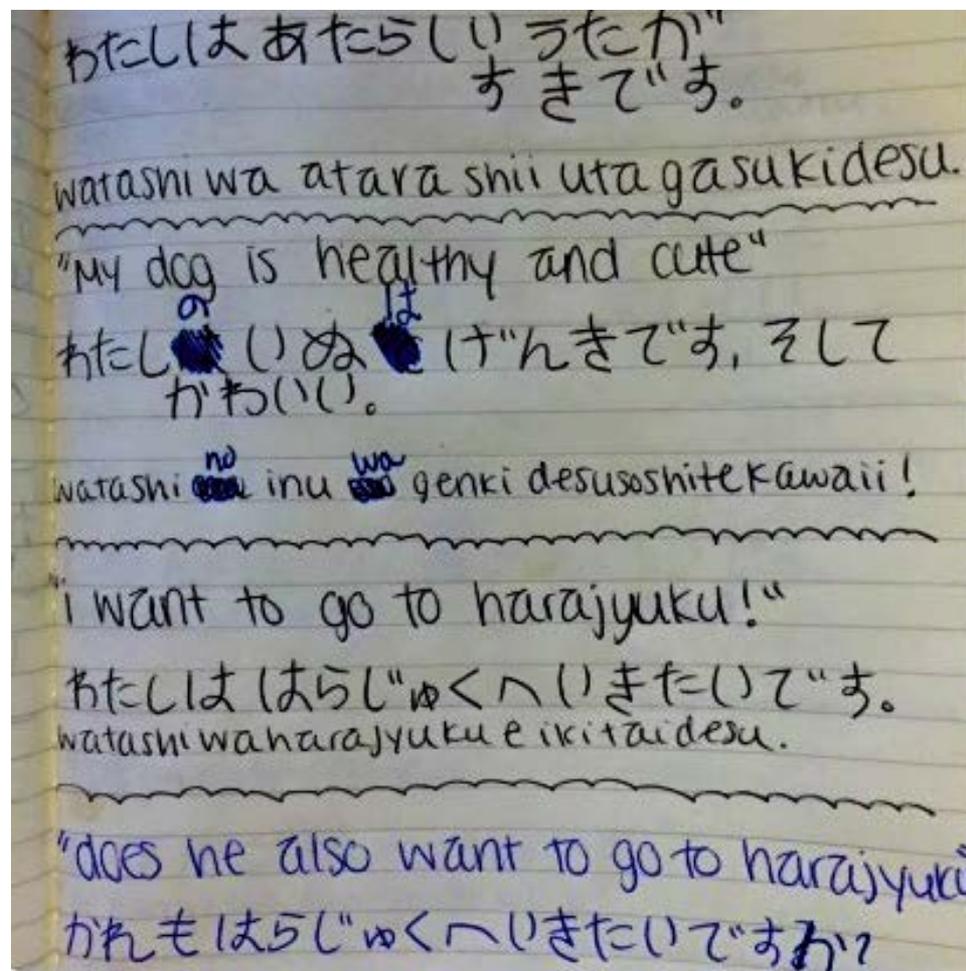
@ArianaGrande



Replying to [@alwvays](#)

i have actually  many a time. i also went back and got it fixed with the help of my tutor to be more accurate. i can't read or write kanji obviously. what do you want me to do? it was done out of love and appreciation. what do you want me to say?

2:45 PM · Feb 2, 2019 · Twitter for iPhone



日本語のレッスンを受けるのも辞めるわ。日本語の勉強は本当に私に喜びを与えてくれるもので、夢中になってることなの。本気でいつか日本に移住したいって思っていたのに。でも、大丈夫。良い一日を。

Cultural appropriation (文化の盗用) ?



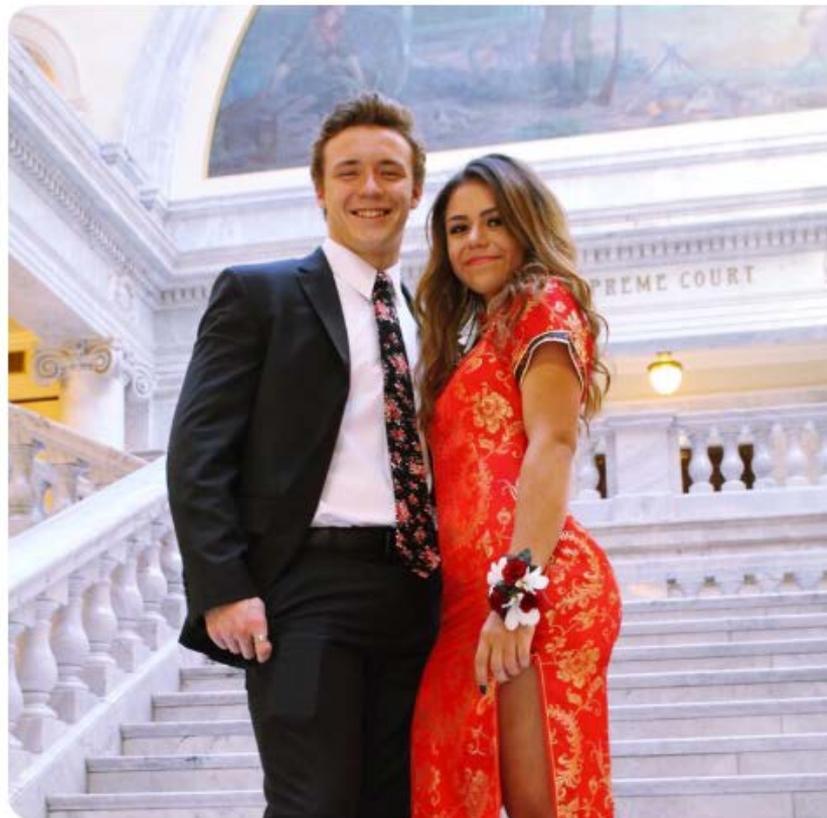
Keziah

@daumkeziah

フォローする



PROM



11:02 - 2018年4月22日

There is a difference between appropriation and appreciation.



**THANK U, NEXT CREWNECK + DIGITAL
SINGLE**

\$60

Ariana Grande@Twitter 2019.2.2

教えるとは？

教師 = 話す = 本質？

教師は話す職業であるが、話すことに努力しているだろうか、話す力をつけるにはどうすればよいか。

<http://hiro12.cocolog-nifty.com/blog/2017/02/post-d101.html>

教師の資質として必要になる「話す力」。

相手の心に思いを届けるには話す技術だけ

でなく、声の質も大切なんですね。やっぱり教師は役者でない。

<https://togetter.com/li/296523>

授業記録：テ形の導入1日目

みんなの日本語初級 I のテキストで多くの「て形」文法を学習すること、大切な形であることを説明し、以下の手順で進めました。

- ・ て形の作り方をプリントで全体確認
- ・ て形の歌（クリスマスソングバージョン）紹介
- ・ PPTフラッシュカードでて形に変換する練習
- ・ 白紙の練習帳P.65を使ってペアで口頭で「て形」への変換チェック
- ・ 多少不安定ですが、**おおかた「て形」にできている印象**でした。
- ・ **今日欠席した学生が心配**です。

授業記録：テ形の導入2日目

文型自体はよく理解しているようでしたが、やはりまだte-form1に慣れていないようです。「かりて」「かって」「かして」の混同や、「おきて」と「おいて」の混同が見られました。

ここでte-formが出来ていないと今後その上に積み上げていくことが難しくなるので、苦手な人はしっかり復習しておくように言いました。

規範主義？

8課の文法クイズの採点についてなのですが、な形容詞の否定形は教科書で「～じゃありません」と導入されているため、設問の「しんせつじゃないです」という解答は不正解として採点いたしました。

管理主義？

出席簿と成績集計シートへの転記：確認しました。

出席・欠席・遅刻・早退記録用紙への記入：確認しました

上記についてしっかりと確認しました。全て間違いありません。

Learner-Oriented

教えたいことから学びたいことへのシフト

Teacher ⇒ Supporter (≠Facilitator, Adviser)

教師が準備するシラバスはコアのみで仮のもの

学習者がコア以外のWhat, How, Whenを決める

真正性

リソースの使用を制限しない

現実世界の活動を反映した教室活動

教室 = 社会 (学習者 & 教師 = 社会のよき市民)

要点2 (学習者)

学習速度

教えない ≫ 教える

活動量

教えない ≫ ≫ ≫ 教える

学習の深さ

教えない > 教える

要点3 (教師)

教育放棄ではありません。

教えない、育む

モニター量・質

教えない≫≫≫教える

負担

教えない≪教える

授業準備なし。採点なし。学習者とのコミュニケーションあり。

学習者中心 v s 学習者主体 by 今井

<学習者中心>

Facilitator

学習者にやらせる

学習者集団が対象

みんなで伸びる

<学習者主体>

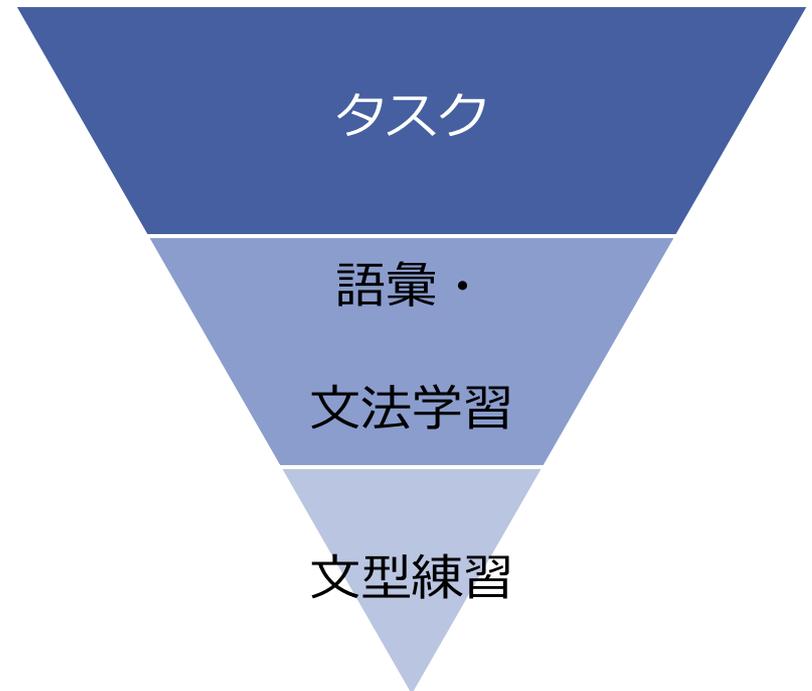
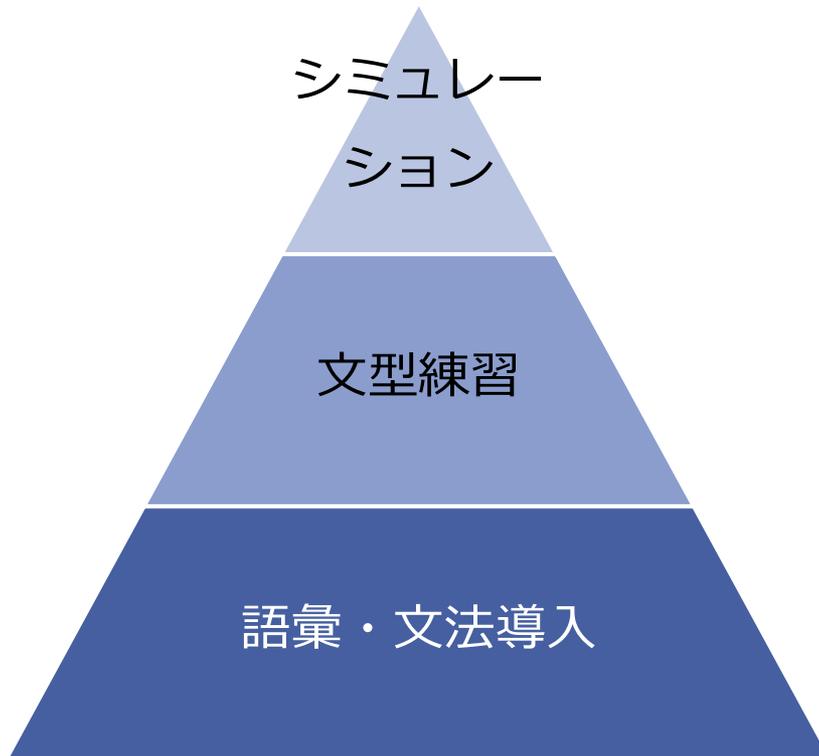
Supporter

学習者にまかせる

個々の学習者が対象

一人ひとりで伸びる

教師中心vs学習者主体



何も新しいことはありません。

黙る

待つ

阿吽 T: 「うん？」 S: 「ああ！」

- 個別化 Individualization
- 自立 Independence
- 自律 Autonomy
- 学習者中心 Learner Centered
学習者主体 Learner Oriented cf. 細川英雄

日本語教授法の潮流

- オーディオリンガルメソッド
- コミュニカティブアプローチ
- 折衷主義（≡教授法不在）
- 社会構成主義

オーディオリンガルメソッド

教師の側に極端に大きなウェイト
(畠1986:84 牛窪2004から)

コミュニケーションアプローチ

学習者の主体性を認めなければならない
(畠1986:86 牛窪2004から)

構成主義

環境内でひとりで主体的に学ぶ

Piaget

社会構成主義

社会でほかの人と一緒に主体的に学ぶ

Vigotsky 最近接発達領域

Dewey 経験の連続的な再構成

Brown 状況論

Lave & Wenger 正統的周辺参加

Gergen 対話

社会構成主義と日本語教育

西口光一

自己表現活動を通して相互行為能力を養う

Vigotsky 最近接発達領域

Scarcella & Oxford 1992 言語発達促進活動の仮説

バフチン

細川英雄

総合活動型日本語教育

カーゲン 他者性 = (否定的な) ステレオタイプ化 ⇒ エポケー ⇒
自己表出・対話

参考：有田佳代子(2008)

デューイ

Learning by Doing

学習者中心の真正な問題解決学習

* 単なる体験ではない

Nunan 1988

石井1989

学習者が学習の全体（計画、実行、評価の各段階を含む）に主体的に関わる

（牛窪2004より）

一斉授業 = 画一化

お口にチャック (attention)

手はお膝 (姿勢)

ドリル (パターン)

チャイム (時間)

教室 (空間)

一斉授業は原理的に不可能⇒個別学習

学習者ごとに異なる

学習目的

学習経験

学習スタイル

母語

Krashenの*i+1*の*i*

Vygotskyの最近接領域

etc. etc.

残念な教育改善

PDCAファシズム

重本直利(2011)「目標管理の誤読」、
(2013)「日本の大学は死んだのか」

Plan : 計画

カリキュラム、シラバス、教案

Do : 実行

授業

Check : 評価

授業の振り返り

Act : 改善

何 : Can-doと学習者ができなかったことの差異埋め？

いつ : 次の授業？ 来学期の授業？ 将来？

どう : 自習？ 次の授業中？ 来学期の授業中？

PDCAの提唱者とされる W. E. Demingの真実

PDCA cycle は “corruption”

社員へのスローガン、奨励、達成目標を廃止せよ。

労働者としての誇りを奪う障害を取り除け。

…その障害は、年次の業績評価や人事考査である。

Deming (1982) *Quality, Productivity, and Competitive Position*. MIT

Deming (1986) *Out of the Crisis*. MIT

(藤本他 2017『反「大学革命」論：若手からの問題提起』から引用)

Deming (1990). 'Personal letter to Ronald D. Moen.' by Wikipedia

残念なfeedback

「プレゼンのコメントを明日します。」

「来週まで添削して返します。」

「期末テストは返却できません。あとで点数だけ聞きに来てください。」

「添削を返しますので、よく見ておいてください。」

「添削を参考にして書き直して再提出してください。」

etc, etc.

私は何を目指しているのか

- 1) 教師
- 2) 授業
- 3) 学習者

1) 教師

- 理論と実践と信念
- 専門知識
- アダプティブ

1) 教師：理論と実践と信念

理論
研究

実践
現場

信念
教育哲学
なぜ教える？

1) 教師：教育哲学⇒信念のよりどころ

苫野一徳(2017-18)「教育哲学への道」 (連載) 『西日本新聞』

【デューイ】子どもが中心となり、その周りに教育についての装置が組織されることになるのである。

【ヘーゲル】相互に承認しあうこと〔中略〕が絶対的な精神である。

【ペスタロッチ】子どもたちに学習の規律を教え込み、強制的に勉強させようとしても結局は失敗に終わる。

【モンテッソーリ】規律は自由を通して生じなければならない。ここに公立学校の方法の信奉者が理解しにくい重要な原理がある。

【オットー・ボルノー】教育者は、多くの困難と失望にもかかわらず、子どもたちを信頼し続ける必要がある。

1) 教師：専門知識

授業前

授業デザイン

教材作成

ITリテラシー

授業中

予測

Negative feedback

型破りな質問⇒高度な専門知識

ただし、能ある鷹は爪を隠す

1) 教師：アダプティブ

定型的熟達者 ⇒ 適応的熟達者

PDCA ⇒ Unlearn (学びほぐし)

Single-loop learning

⇒ Double-loop learning

波多野誼余夫・稲垣佳世子(1983)「文化と認知－知識の伝達と形成をめぐって」坂元昂編『現代基礎心理学7：思考・知能・言語』東京大学出版会

(石井英真(2014)「教員養成の高度化と教師の専門職像の再検討」『日本教師教育学会年報』23, 20-29 から)

1) 教師：アダプティブ

教育の世界では、具体的な目標を立てて実践に当たると、多くの場合、当初の目標とは食い違ふことが起こる。相手側がただ機械的に反射しているのではなく、能動的・主体的に反応するからである。

教育は、被教育者を自立化し、主体化する営みだから、相手側の能動的主体性の現れでもありうる「思いもかけないこと」は、けっして安易に排除されるべきではなく、むしろできる限り尊重されるべきである。教員には、「思いもかけない結果」「ずれ」を無視したり捨象したりせず、むしろそれに敏感に開かれていることが求められる。

PDCAサイクルという発想はそれを契機とする相互生成の可能性を抹殺しかねない。

1) 教師:耐教師性 Teacher proof?

モダン教育学 (1950~1960年代)

どんな (経験の足りない) 教師でも使える教科書

研究者が企画・制作、実践者が使用

研究者と実践者の非対称な権力関係

ポストモダン教育 (1980年代)

教育は個別具体的な現象

研究者と実践者の非対称性が薄まる

中原淳 http://www.nakahara-lab.net/2007/06/teacher_proof.html

1) 教師:耐教師性 Teacher proof

革新的な教育環境は、おうおうにして、研究者の手を離れた時点で、うまくいかなくなる。

当該研究者の属するコミュニティを離れて実践されることが、そもそも試みられない。

まだ僕が学生だった頃、耐教師性は「60年代の遺物」として教えられ、何の疑いも持たず、それをアタマにたたき込んだ。

それから10年・・・かつて折り合いをつけたはずの概念に対して、今なお、逡巡してしまう自分がいる。

Teacher Proof Programs

Programs that are devoid of teachers deciding what to teach, when to teach it and how to teach it.

<https://www.edutopia.org/blog/beating-teacher-proof-programs-richard-curwin>

Assertive discipline Program

Students will misbehave.

Students must be forced to comply with rules.

Teachers have needs, wants and feelings and the right to teach without interruption by students misbehaving.

Punishment will make students avoid breaking rules and positive reinforcement will encourage good behavior.

https://en.wikipedia.org/wiki/Assertive_discipline

Teacher Proof Programs

Not only do students suffer from scripted programs, teachers suffer, too. Teachers lose their creativity, their enthusiasm and their love of teaching. They lose their desire to be teachers.

<https://www.edutopia.org/blog/beating-teacher-proof-programs-richard-curwin>

How to Beat “Teacher Proof Program”

[I]t doesn't matter what we teach; what matters is what students learn.

[c]hildren learn at different speeds and in different ways.

Without some form of individualization, most students will not follow...

<https://www.edutopia.org/blog/beating-teacher-proof-programs-richard-curwin>

How to Beat “Teacher Proof Program”

Recognize that fair isn't equal.

Differentiate instruction when possible.

Push for more individuality

Be yourself.

<https://www.edutopia.org/blog/beating-teacher-proof-programs-richard-curwin>

Universal Design for Learning

全ての学習者に最適な一つの提示方法というものが存在するのではなく、提示のためのオプション（複数の方法）を提供することが不可欠なのです。

全ての学習者に最適な一つの行動や表出の方法というものは存在しないので、行動と表現のためのオプション（複数の方法）を提供することが不可欠なのです。

全ての学習者にとって全ての状況で最適な一つの取り組みの方法というものはなく、取り組み方についても多様なオプション（複数の方法）を用意することが不可欠なのです。

CAST (2011). Universal Design for Learning Guidelines version 2.0.

金子晴恵 バーンズ亀山静子訳 『学びのユニバーサルデザイン(UDL) ガイドライン全文』

2) 授業

- ・ 真正性
- ・ アダプティブ

2) 授業：真正性

教室 = コミュニティ = ピアラーニング

ICT：インターネット、スマホなど

2) 授業：アダプティブ

個人化
柔軟性
発展性

2) 授業

つまり、なんでもありです。
有益（と思う）なら。

主体性

真の学習者主体（掛け声だけは耳にタコ）

新学習指導要領：「主体的・対話的で深い学び」

発言量は年齢に反比例する（パクン@20170110NHK）

幼児＞小学生＞中学生＞高校生＞大学生＜ある年齢以上の女性

自立 → 自律

学習しない ⇨ 受動的 ⇨ 能動的

依存 = 自立

他者依存 = 自立

自立には、多くの依存先が必要

自立できないのは、依存できないから

当事者研究（熊谷晋一郎） <https://www.mugendai-web.jp/archives/8758>

学習者検証の原則

(インストラクショナルデザイン: 向後千春)

学習したという証拠で評価する。

教えたことを評価しても意味がない。

現状の評価の問題点

教育内容以外の学習の非評価

相対評価の不合理的

活動と評価の不一致

実践例

実践例：総合日本語Ⅰ

制約

『みんなの日本語』チームティーチング

文法

文法解説書 & ネット

明示的な文法ルールの有効性 (Krashen et al. 1979; Muñoz 2006; Pfenninger 2014)

練習

グループごと

学生の説明：te-form

* U-VERBS	ENDING	REPLACE W/	EXAMPLE
	1. る, ぶ, ぶ	～って	のる → のって
	[あ, ぐ, こ]	～いて	なく ⇒ かい ^て
	2 く	～して	はなす ⇒ はな ^{して}
	3 す	～んで	おそぶ ⇒ おそ ^{んで}
	4 ぶ, む, む	～いで	およぶ ⇒ およ ^{いで}
	5 く		
† exception: (る (know) せる (cut) (は) (る) (come to read) みる			

* IRREGULAR VERBS	ENDING	REPLACE W/	EXAMPLE
Group 3	ある	～して	ある → あり ^て
	くる	～きて	くる → きて ^て

* RU-VERBS	ENDING	REPLACE W/	EXAMPLE
	る	～て	る → っ ^て
Group 4	る	～て	る → っ ^て



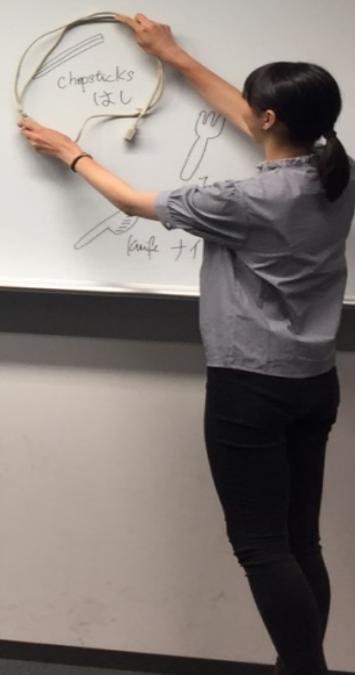
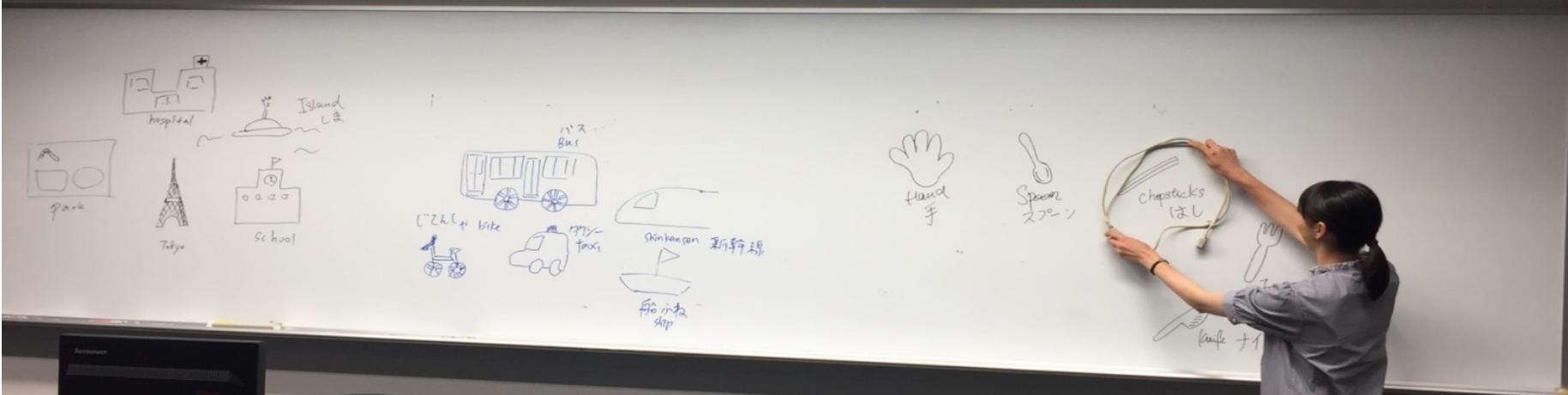
BE EVERYWHERE

実践例：文法クラス

1. サイトを指定
2. 授業：PC教室で自習
3. 宿題：各自問題を作ってLMSにアップ
4. 予習：全員の問題と答えを見て理解
5. 教師：問題を編集してクイズを作成
6. 次の授業：クイズ、答え合わせ

説明は学習者に振る。どうしても分からないときは教師が説明

学生のイラスト：「で」のプロトタイプ意味



教育効率がよくない

時間がかかりすぎる

授業が予定通り終われない

分からないままになってしまう学習者がいる

初級では無理

教師がいる意味がない

評価できない

ベテランの意識改革は難しい

方策1：長期戦：FD？ まず信頼関係構築？

例：大学

方策2：短期戦：能力のある人を雇用する

例：（終身雇用でない）企業

何も新しいことはありません。

福沢諭吉(1889)『文明教育論』

教えちゃダメよ。育むんだよ。

無限の事物を僅々数年間の課業をもって教
うべきに非ず、学ぶべきに非ず。たとえ、
その一部分にてもこれを教えて完全ならし
めんとするときは、かえってその人の天資
を傷い、活潑敢為の氣象を退縮せしめて、
結局世に一愚人を増すのみ。今日の実際
においてその例少なからず。

もとより直接に事物を教えんとするもでき難きことなれども、その事にあたり物に接して狼狽せず、よく事物の理を究めてこれに処するの能力を發育することは、ずいぶんでき得べきことにて、すなわち学校は人に物を教うる所にあらず、ただその天資の發達を妨げずしてよくこれを發育するための具なり。教育の文字はなはだ穩当ならず、よろしくこれを發育と称すべきなり。かくの如く学校の本旨はいわゆる教育にあらずして、能力の發育にありとのことをもってこれが標準となし、かえりみて世間に行わるる教育の有様を察するときは、よくこの標準に適して教育の本旨に違たがわざるもの幾何いくばくあるや。我が輩の所見にては我が国教育の仕組はまったくこの旨に違えりといわざるをえず。

100年～200年前

居並ぶ哲学者たち



2500年前：プラトン

教育とは、視力を外から植えつける技術ではなくて、視力ははじめから持っているけれども、ただその向きが正しくなくて、見なければならぬ方向を見ていないから、その点を直すように工夫する技術なのだ。

苫野一徳「教育哲学への道」

<http://ittokutomano2.blogspot.jp/>

軍隊と工場のための教育

明治以降

一斉授業

画一化

標準化



(『訓童小学校教導之図』肉亭夏良画)

軍隊と工場のための教育

時代は変わったが、教育は旧態然

教育哲学なく、形だけ模倣



標準化されたアクティブ・ラーニング≠悪い冗談

教室は何のためにある？

学び方を学ぶ場 = 真正なコミュニティ

人の助けを借りて学ぶ方法を学ぶ

人を助けて自分も学ぶ方法を学ぶ

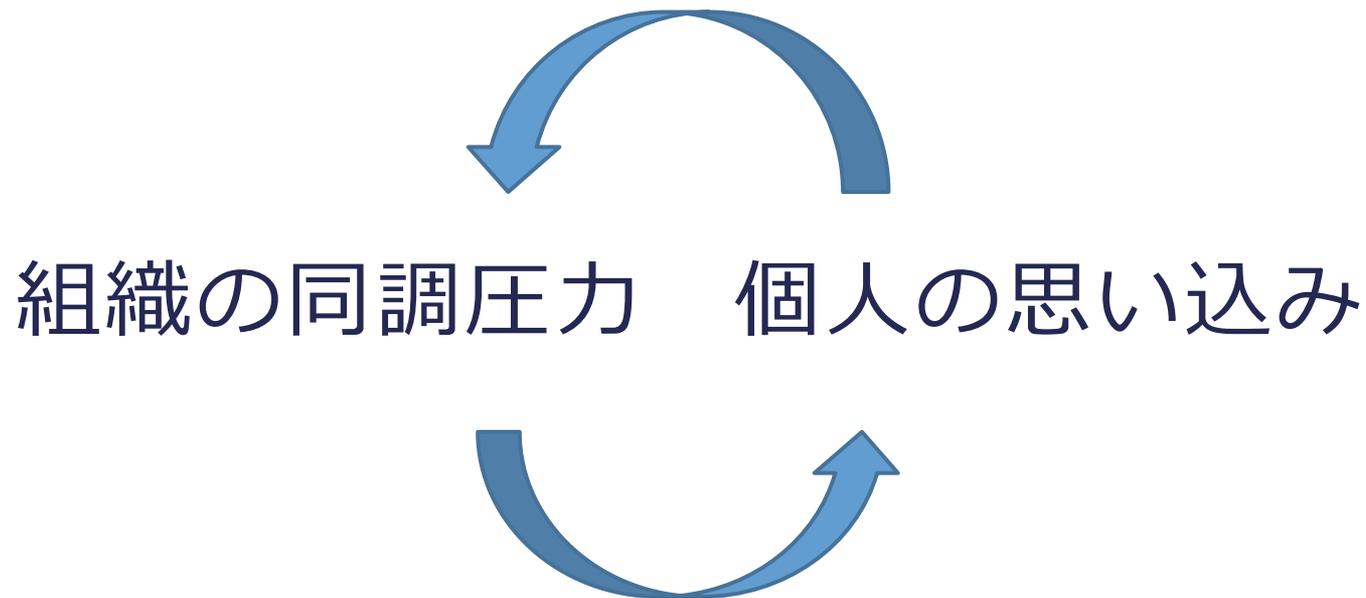
自律した学習者になる方法を学ぶ

リソースを活用して学ぶ方法を学ぶ

外の世界で実践して学ぶ方法を学ぶ

抵抗勢力？

$$Org = \sum_1^n Ind$$



Do not teach.

Let the student learn.

教えない、邪魔しない、育む。

今のあなた（教師）に必要なものは？

覚悟だけ。

今の私に必要なのは？

辛抱

A black and white photograph of Thomas Edison. He is shown from the chest up, wearing a dark suit jacket, a white shirt, and a dark bow tie. He is holding a glowing incandescent light bulb in his right hand, which is extended towards the viewer. The background is dark and out of focus.

**"I haven't failed.
I've just found
10,000 ways
that won't work."**

Thomas Edison

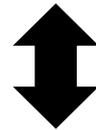
InspirationBoost.com

おまけ：誰がゴールを決める？

向後千春（インストラクショナル・デザイン）

それぞれの学生のニーズはばらばらですので、それを一つの方向に定めないとはいけません。それが、教員が決めるべき学習ゴールということになります。ですから、操縦席に当たる部分がゴールです。ニーズはエンジンで、わっとふかすわけですが、方向性は定まらないので、**ゴールはわれわれが決めるのです。**

<https://kogolab.wordpress.com/lecture/workshop/fd/id-for-faculty/>



細川英雄

この「**私が正解を握っている**」という教師の意識は、当然のこととして、学習の空間を含めた所有・占有という観念と結びつきます。その結果、「私が教えてあげる」というパターンリズムが生まれやすい土壌ができてくるのです。そこでは、その人の正しさ、規範、イメージ、そういうものが**押しつけ**られます。

https://researchmap.jp/?action=cv_download_main&upload_id=145822